

豪雨災害 保健師派遣活動報告

広島県からの保健師派遣要請により、茨城県チーム第5班の一員として竹原市の支援活動に参加してきました。

派遣期間は7/27～8/1。竹原市保健センターを活動拠点に新潟市・北海道・相模原市のチームと共に活動を行いました。

7/28は翌日に台風上陸の予報が出たため、避難所の開設準備を行いました。幸い台風による新たな被害は出ませんでした。

その後は水害被害の大きかった地域をチームで分担して全戸訪問を行い、被害の状況を確認しながら健康相談を行いました。

床上浸水したお宅が多く、家の後片付けに追われ、かなりお疲れのご様子でしたが、「もっと大変な人もいるんだから」と気遣っていらっしゃるのが印象的でした。

被災地のみなさまに1日でも早く穏やかな日常生活が戻ってくることを願っています。

現在茨城県チームは三原市に活動を移し、被災地支援を継続しています。

竹原市の概況について

人口：約26,500人

竹原市は、広島県沿岸部のほぼ中央に位置し、風光明媚な瀬戸内の自然と温暖な気候に恵まれた街。



50km



朝日山から望む竹原市街



竹原市保健センター



町並み保存地区に残る竹鶴酒造（竹鶴政孝生家）

被害の状況



訪問活動の様子



保健センターでの活動の様子

